



3月給食たより



さいたま市立沼影小学校

令和7年度 3月号

毎月19日は、食育・地産地消の日
お子さんと一緒に読んでください

ねんかん 1年間ありがとうございました

今年度の給食もあと少しで終わりとなります。1年間で約180回、6年生は入学から約1,100回の給食となりました。地域や旬の食材、日本・世界の郷土料理、行事食、セレクト給食、家庭科で作成した献立など、たくさんの料理がありました。初めて食べる食材や料理、苦手な食べ物もあったかもしれませんが、でもクラスの友だちと一緒に食べられる、そんな不思議なパワーが給食にはあったと思います。これからも、みんなが笑顔になり、学校にくる楽しみのひとつとなるような、給食を作っていきたいと思います。

保護者の皆さま、今年度も給食運営へのご理解とご協力をありがとうございました。これからも、安心・安全な給食を提供できるよう、給食室一丸となって、努めてまいりますので引き続きよろしく願いいたします。



6年生の皆さんは、もう少しで卒業ですね。沼影小学校の給食ともお別れです。給食の時間は楽しかったでしょうか？様々な食材や料理を通して「食」の経験を深めることができたでしょうか。「食」は一生続くとても大切なものです。「何をどのように食べたらよいのかな？」と迷った時は、給食を思い出してくれるとうれしいです。みなさんのますますの幸せと健康を願っています！



食事の時に気持ちを込めて言えたかな？

「いただきます」

わたしたちの食事は、自然の恵みから成り立っています。生き物の命を食べていることを忘れないように、食前に感謝の気持ちを言いあらわします。

「ごちそうさま」

米や野菜をつくらせてくれる人、牛を育ててくれる人、魚をとってくれる人、食材を集めたり、料理をしたりしてくれた人などに感謝を込めて言います。

「おいしかったです」

毎日料理をしてくれる給食室の人、おうちの人に「いつもおいしく食べています。ありがとう」の気持ちを込めて言います。



おしらせ



「ひなまつり」

3月3日は「桃の節句」ともいい、もとは中国から伝わった行事と日本のひいな遊びが合わさったものといわれています。災いなどをはらうために、人形を海や川に流したり、はまぐりのうしお汁やひしもちなどを食べたりします。また、古代の中国では、桃は邪気をはらう神聖な木ともいわれていて、桃の花を浮かべる桃花酒も飲まれていました。



令和8年度より、新たに「はし」を献立に合わせて提供いたします。(スプーン・フォークも献立に合わせて提供いたします。)